

両面反射防止板

SAS ARO00-F(クリア)

飛沫防止用等パーテーション、額縁用、鑑賞用ケースなどに



通常板



反射防止板

両面反射
防止板

特徴

- ① アクリル押出板の両面に反射防止フィルムを貼合し、外光の反射や映り込みを抑制します
- ② フィルムのハードコート加工により、表面に傷がつきにくくなっております
- ③ アルコール拭き清掃が可能です

製品規格

品番	板厚	実寸法	梱包枚数
SAS ARO00-F (クリア)	2.0	1,220×930	5
	3.0	1,220×1,860	4
	5.0		2

●上記は受注品となります。詳しくは弊社営業担当者にご相談ください ●ポリマスキングです ●板厚・実寸法の単位はmmです
●上記板厚には貼合フィルムの厚み(0.065mm×2)は含まれておりません



一般物性

項目	試験法	単位	AR000-F	SAS000	
全光線透過率	JIS K7361-1	%	98.7	93	
Haze	JIS K7136	%	0.1	0.2	
鉛筆硬度	JIS K 5600-5-4	—	H 注3)	H	
耐ガーゼ摩耗性 注1)	住化法	—	A	E	
耐溶剤性 注2)	酢酸エチル (10分放置)	住化法	—	◎	×
	トルエン (20分放置)			◎	×
	エタノール (10分放置)			◎	△

注記: 上記データは代表値であり、保証値ではありません *曲げ・引張強度等の機械的物性はSAS000に準じます

注1: 測定方法(スチールウール硬度試験機を用い、治具にガーゼとセットし荷重2kg、ストローク100mm、100往復した後の外観変化を目視観察し、以下の判定基準で判定)

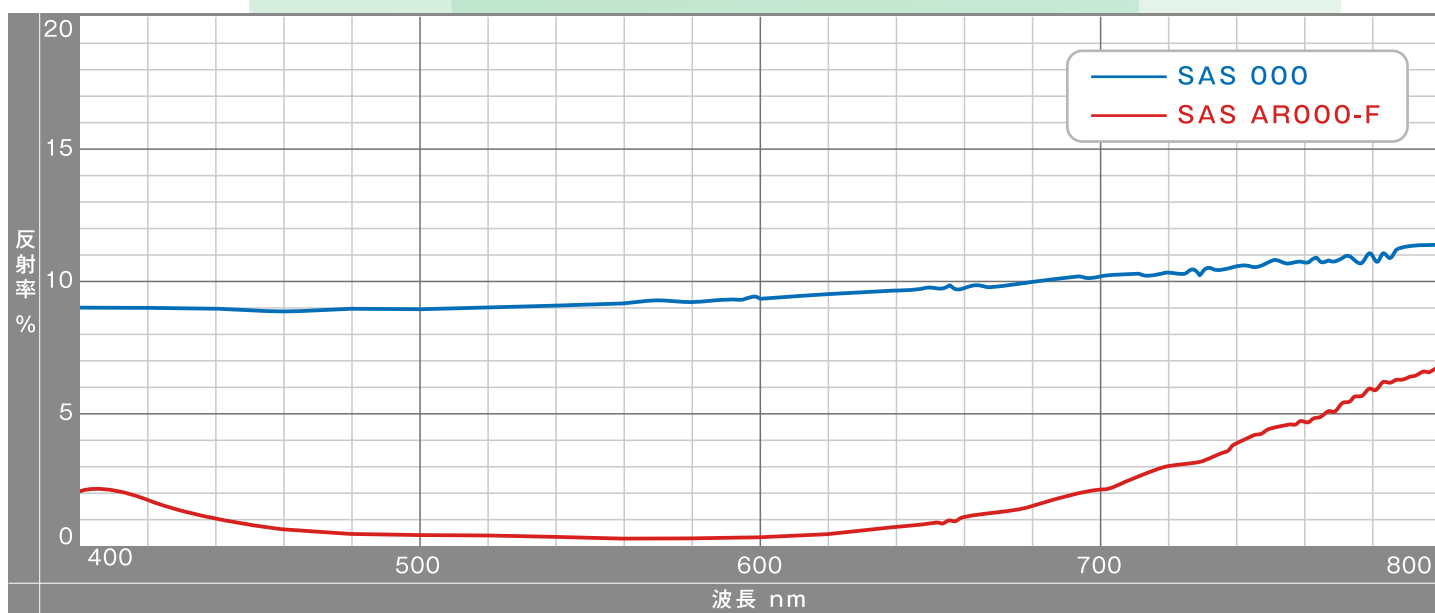
【判定基準(目視)】 A: 傷つきなし、B: 数本の傷、C: 十数本の傷、D: 数十本の傷、E: 無数の傷

注2: 測定方法(テフロンリングをサンプル面に置き、所定の溶剤をスポイトで投入後、所定時間放置した後判定)

【判定基準(目視)】 ◎: 変化なし、○: わずかに表面白化、△: 表面白化、×: 溶解

注3: フィルム単品のデータになります

反射スペクトル



注記: 上記データは代表値であり、保証値ではありません



注意
事項

●外形加工はレーザー加工が推奨です(NCルーターによる加工はお控えください) ●端面のアルコール拭き清掃はお控えください ●貼合品のため、汎用アクリル板と外観基準が異なります ●食品用途(直接接触する用途)、医療用途、常時水に浸漬される用途は使用をお控えください

本資料
について

●本資料に掲載のデータは代表値であり、保証値ではありません ●本資料に記載のデータ及び表現につきましては、新しい知見により、予告なく改訂される場合があります ●本資料に記載された製品の取扱につきましては、事前に製品データ安全シート(SDS)をよくお読みください ●製品の個々の用途への適用に関しましては、法規制、各種製品規格、自主規制基準などに配慮のうえ、製品試験などでの確認をお願いします



住化アクリル販売株式会社

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町1番8号
茅場町高木ビル3階

TEL 03-6837-9090 FAX 03-6837-9093

<https://www.sumika-acryl.co.jp/>



【取扱店】